

Ver. 2.0

型番:GRFD-SWE300V90

取扱説明書

完全ワイヤレスイヤホン & モバイルバッテリー



もくじ	ページ
安全上の注意	2
使用上の注意	4
Bluetoothについて	4
リチウム電池リサイクルについて	5
各部の名称	5
充電のしかた	6
使いかた	7
使いかた(モバイルバッテリー)	11
故障かなと思ったら	12
お手入れ	13
本製品の防水性能について	13
商品仕様	14
保証書・保証規定	15

- この度は完全ワイヤレスイヤホンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上の注意」、「充電のしかた」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後はいつでも見ることできる場所に保管してください。
- 保証書はこの説明書の15ページに載っています。レシートとともに保管してください。

この製品は日本国外でのアフターサービスは出来ません。

No service is available outside of Japan.

安全上の注意 必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■絶対に分解したり、改造しない



火災・感電の原因になります。

■火の中に投入したり、加熱しない



破裂による火災・けがの原因になります。

■水につけたり、水をかけない



感電・故障の原因になります。

■本製品内蔵の電池が液漏れした場合は直ちに使用を中止する



発火・炸裂の原因になります。

■本製品内蔵の電池の液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談する



失明などの原因になります。

■運転中は使用しない。



自動車、オートバイ、自転車などの運転中はイヤホンを使用したり、細かい操作をしたりすることは絶対にお止めください。交通事故の原因になります。

■周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない



踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場などでは周囲の音が聞こえないと危険です。事故やけがの原因になります。

■異常・故障時は直ちに使用を中止する



液漏れ・発火・炸裂の原因になります。

■雷が鳴り出したら、本体やUSBケーブルに触れない




感電の原因になります。


安全上の注意 必ず守ること

注意


- 本製品に強い衝撃や圧力を加えない

 液漏・発火・炸裂の原因になります。


- 油煙、湯気、湿度、ほこりの多い場所で使用しない

 火災・感電・故障の原因になります。


- 医療機器の近くで使わない

 電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。


- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

 電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。


- 航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う

 電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。


- 大音量で長時間連続使用しない

 聴力障害などの原因になることがあります。


- 使用開始時はボリュームを下げてから装着する

 突然大きな音が出て、耳をいためる原因になります。


- 製品仕様の充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は、充電を中止する

 液漏・発火・炸裂の原因になります。


- 直射日光が強いところ、炎天下の車内での使用や保管をしない

 破損・発熱の原因になります。


- 本製品を温度の高くなるストーブ・コンロなどの近くに置かない

 液漏・本体の変形の原因、寿命が短くなることがあります。


- 小さなお子様の手の届かないところに保管する

 誤飲など思わぬ事故をまねくことがあります。


- USBケーブルを抜くときはケーブルを持たずに必ずプラグを持って引き抜く

 ケーブルを持って抜くと断線や故障の原因になります。


- 充電中は、本製品および充電ケーブルの周りに物を置かない

 感電・ショートの原因になります。

- 充電ケースを他の製品に使用しない、イヤホン以外のもを入れない

 感電・火災・ショート・故障の原因になります。

- イヤホンおよび充電ケースにキャッシュカードなどの磁気カードを近づけない

 本製品に内蔵された磁石の影響により、カード情報が損なわれる可能性があります。

使用上の注意

- 本製品の使用に関して、お使いの機器のメモリー内容が消去されても保証は一切いたしません。あらかじめご了承ください。
- 補聴器、ペースメーカー、その他の医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器に影響を与えるおそれがあります。誤動作による故障や事故の原因になりますので、本製品を近くでは使用しないでください。
- 交通機関や公共の場所では音量に注意し、周りの方の迷惑にならないようにしてください。
- 本製品の使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用せず、長期間保管した場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 本製品は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

Bluetoothについて

- Bluetooth通信の通信範囲は約10mですが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって接続有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器と無線LAN(IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、接続速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合は、無線LAN機器の電源を切るか、10m以上離れた場所でご使用ください。
- Bluetooth対応製品の音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続した場合、音楽や音声が入り替わることがあります。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証するものではありません。
- 本製品は電波法に基づく技術基準に適合していますので、無線局の免許は不要です。ただし、本製品を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。
- 無線技術の特性により送信側での音声・音楽再生に比べて本製品での再生が遅れるため、動画視聴時やゲームでのご使用の場合、映像と音声が入り替わることがあります。
- 接続する機器によって、Bluetooth接続ができるまで時間がかかることがあります。

リチウム電池リサイクルについて



Li-ion 20

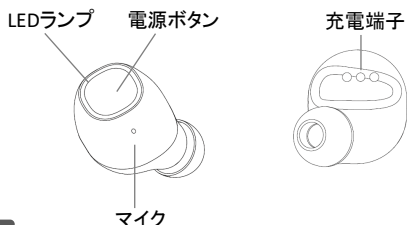
この製品にはリチウムイオン電池が使用されています。不要になりました電池は廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。希少資源を有効に活用するため、リサイクルにご協力ください。

各部の名称

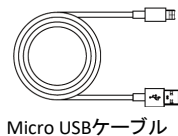
充電ケース(モバイルバッテリー)



イヤホン本体



付属品



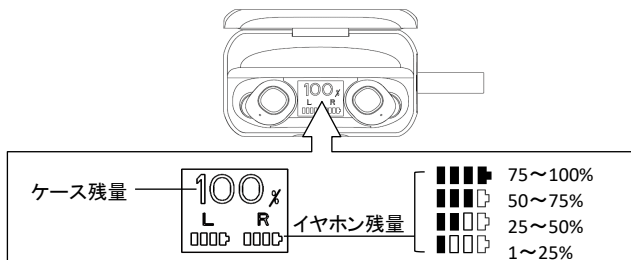
充電のしかた

初めてお使いになる前に本製品を満充電してからご使用ください。

イヤホンの充電

1. イヤホンをケースに収納します。
2. 充電中はイヤホンのLEDランプが赤に点灯します。満充電になるとLEDランプが青に変わり、その後消灯します。

- インジケーターの数がバッテリーの残量を表しています。
- 満充電されると点滅が点灯に変わり、約5秒後に消灯します。

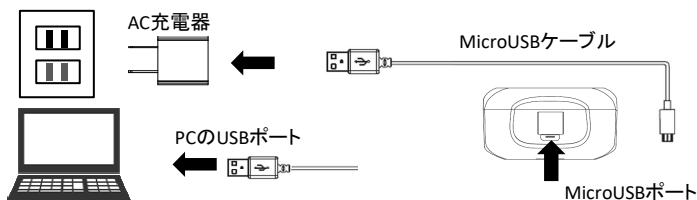


- ご使用中にバッテリー残量が10%以下になると、2分おきに「Low battery」と音声がかかりますので、充電してください。
- 通話中にバッテリーが切れた場合は、通話音声はスマートフォンに切り替わります。

ケース(モバイルバッテリー)の充電

1. USB規格に適合したパソコンについているUSBポートやUSBポートのあるAC充電器と付属のMicroUSBケーブルを使用して充電してください。
2. 充電中はケースのデジタルディスプレイの数値(%)が点滅します。
3. 満充電されると表示が100%になって点滅が点灯に変わります。

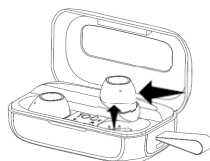
- 充電後は必ずケーブルを外してください。



使いかた

イヤホンを取り出す

イヤホンはケースにマグネットで固定されています。
ケースの内側からイヤホンを外側に押し、
上に押し上げるようにして取り出します。

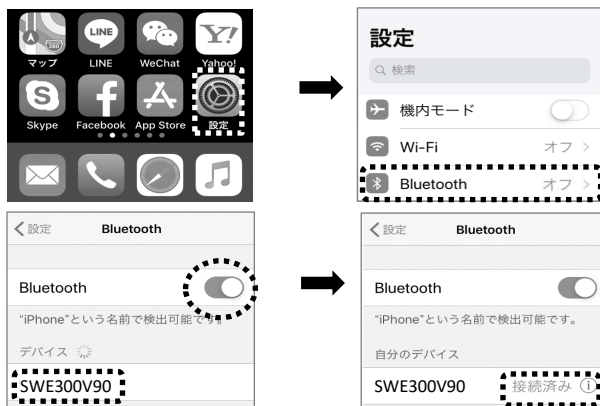


ペアリング

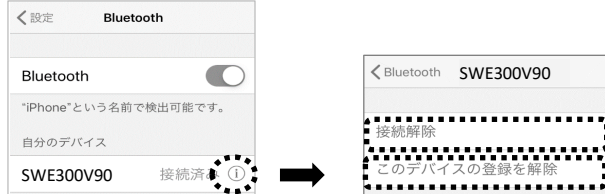
1. ケースから左右のイヤホンを取り出すと、イヤホン同士が自動的にペアリングされます。
2. 右のイヤホンが親機となり、LEDランプが点滅します。
3. スマートフォンの設定から、Bluetoothを立ち上げます。
4. 検索されたデバイスの一覧から「SWE300V90」をタップします。接続するとLEDランプが消えます。

- Android端末でデバイス一覧に「SWE300V90」がない場合は、スキャンをタップしてください。
- 接続がうまくいかなかった場合は、スマートフォンのBluetooth接続を解除して、最初からやり直してください。

iPhoneでの参考例



- Bluetooth接続を解除したり、登録を削除したい場合は、デバイス名の右をタップして次の画面でいずれかを選択します。



使いかた

ペアリング(続き)

5. 使用後はイヤホンをケースに戻してフタを閉じてください。Bluetoothがオフになり、自動的に充電を開始します。イヤホンの電源はオフになります。
- Bluetooth未接続の状態ではイヤホンケースに戻さずに約5分間経過すると、自動的に電源オフになります。
 - 2回目以降のご使用では、イヤホンケースから取り出すと、最後に接続したBluetoothデバイスと自動的にペアリングされます。

イヤホンの装着

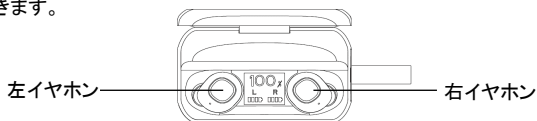
耳のくぼみにあわせて軽く回して装着します。

- 頭を軽く振ってみて、しっかり装着されたかを確認してください。しっかり装着しないと耳から外れて脱落や紛失するおそれがありますので、ご注意ください。
- 左右を間違えないように装着してください。
- マイクがある部分を口元に向けてください。
- イヤーキャップのサイズが合わない場合は、付属の他のサイズに交換してください。



片耳で使う

1. 左右いずれかのイヤホンケースから取り出すと、LEDランプが点滅して、Bluetoothペアリングモードになります。
 2. スマートフォンの設定からBluetoothを立ち上げます。
 3. 検索されたデバイスから、「SWE300V90」をタップしてください。
 4. 接続されるとLEDランプが消えます。
- 初めに両耳でペアリングしている場合は、片側のイヤホンを取り出すだけで自動的にペアリングします。
 - 左右いずれかのイヤホンを片側使用中に、もう一方のイヤホンケースから取り出すと自動的にペアリングされ、両方から音が聞こえるようになります。
 - 片側イヤホンがオンの状態で、最後に接続したBluetoothデバイスと自動的にペアリングされない場合は、電源ボタンを1回押すとペアリングされます。
 - 2つのイヤホンが同じBluetoothの通信範囲内にあれば、ペアリングが優先されますが、通信範囲外であれば、それぞれのイヤホンは別々のBluetoothデバイスと接続して単独に使用することができます。



使いかた

リセットする

接続がうまくいかない場合や初期状態に戻したい場合は、以下の手順に従ってイヤホンをリセットしてください。

1. スマートフォンのBluetooth設定でデバイスを削除してからBluetoothをオフにしてください。
2. 充電ケースから両方のイヤホンを取り出します。
3. 両方のイヤホンを約3秒長押ししてLEDランプが点灯したら、一旦手を離します。
4. 両方のイヤホンの電源ボタンを約10秒長押しすると、LEDランプが赤と青に2回点滅します。
5. 両方イヤホンをケースに一旦戻してからもう一度、取り出します。
6. 両方のイヤホンを同時に2回クリックします。片方のイヤホンが赤と青に点滅し、もう一方は5秒ごとに青に点滅します。これでリセットの完了です。
7. ペアリングをやり直してください

その他の機能

電源を入れる

イヤホンの電源を入れるには2つの方法があります。

方法1: 充電ケースからイヤホンを取り出すと、イヤホン同士が自動的にペアリングされます。LEDランプが点灯してBluetoothペアリングモードになります。

方法2: イヤホンの電源がオフの状態、左右のイヤホンの電源ボタンを約3秒押すと「Power on」音声が聞こえ、LEDランプが青に1秒点滅してBluetoothペアリングモードになります。

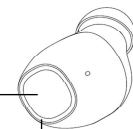
電源を切る

電源を切るには2つの方法があります。

方法1: イヤホンをケースに収納します。

方法2: 左右のイヤホンの電源ボタンを約3秒長押しすると「Power off」と音声が聞こえて電源がオフになります。

電源ボタン



LEDランプ

着信応答

着信時にいずれかのイヤホンの電源ボタンを1回押すと着信に応答できます。通話を終了する場合はいずれかのイヤホンの電源ボタンを1回押します。

着信拒否

着信を拒否する場合は、着信時にいずれかのイヤホンの電源ボタンを約2秒長押しします。

使いかた

音声アシスタント

いずれかのイヤホンの電源ボタンを3回押すと音声アシスタント(Siriなど)が立ち上がります。音声指示してください。

再生／一時停止

音楽再生中にいずれかのイヤホンの電源ボタンを1回押すと一時停止します。もう一度押すと一時停止が解除されます。

曲送り／曲戻し

音楽再生中に右イヤホンの電源ボタンを約2秒押すと曲送りします。
左イヤホンの電源ボタンを約2秒押すと曲戻しします。

音量調整

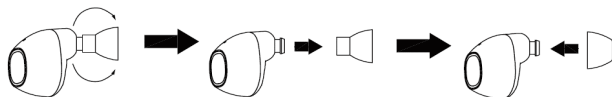
音楽再生中に右イヤホンの電源ボタンを2回押すと音量が大きくなります。
左イヤホンの電源ボタンを2回押すと音量が小さくなります。

その他の機能

- 音楽再生中にBluetooth通信可能範囲外に出て接続が切断されると、信号音が聞こえます。5分内に範囲内に戻ると信号音が聞こえ、自動的にBluetooth接続を復旧します。スマートフォンの音楽再生をタップするかいずれかのイヤホンの電源ボタンを1回押すと再生が再スタートします。

イヤークャップの交換

- 本製品には3種類(S/M/L)のイヤークャップが付属しています。耳に合ったサイズを選んでご使用ください。最初に本体にはMサイズが装着されています。
- イヤークャップが確実に固定されていないと、使用中に外れて耳の中に残る場合があります。確実に固定されていることを確認してください。



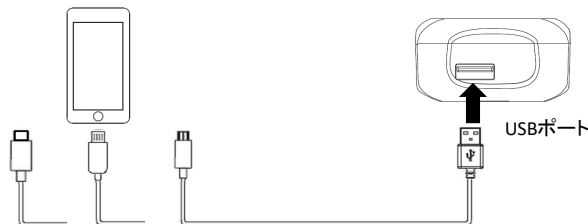
使いかた

モバイルバッテリー

充電ケースはモバイルバッテリーとしても使用することができます。

1. 本製品のUSBポートにお使いのケーブルを挿入し、お使いの機器と接続すると充電がスタートします。
2. 接続した機器が満充電になると自動的に充電を停止します。

- 充電後は必ずケーブルを外してください。
- 本体の充電のしかた: 6ページ「ケース(モバイルバッテリー)の充電」に記載。



お使いの機器の充電ケーブル

使用上の注意(モバイルバッテリー)

- 本製品の使用に関して、お使いの機器のメモリー内容が消去されても保証は一切いたしません。あらかじめご了承ください。
- USB出力端子とMicroUSB端子をUSBケーブルで直接接続(直結)しないでください。
- 使用後は充電ケーブルを接続したままにせず、必ず外してください。
- 本製品を充電しながら、スマートフォンなどの充電を同時に行うことはできません。
- 本製品の電池残量が少ないときは、出力電流が制限される場合があります。
- 機器のバッテリー残量が少ないとき、機器の操作ができるようになるまで時間がかかる場合や、充電できない場合があります。
- モバイルバッテリーを長く安全にお使いいただくために、特に戸外から持ち帰ったときは本体が室温と同じ温度になってから充電することをお勧めいたします。
- 海外でのご使用については、一切保証いたしかねます。
- 自動車のシガーライターなどを使って充電しないでください。
- 通電中は本製品が熱くなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、長時間皮膚が触れた状態が続くと、低温やけどの原因となることがあります。
- 充電ケーブルのコネクターが変形した場合はご使用にならないでください。変形したコネクターを手でどしたとしても内部は変形したままの状態になっている場合もあり、使い続けるとショートのおそれがあります。
- 充電ケーブルのコネクターに液体や細かいゴミなどの異物が付着した状態で使用しないでください。コネクターがショートして発熱、発煙が発生するおそれがあります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- イヤホンの電池残量が低下しています。ケースにセットして充電してください。
- ケースの電池残量がない場合は、イヤホンを入れた状態でケースを充電してください。

Bluetoothデバイスとペアリングできない

- 接続するBluetoothデバイスが使用可能な状態であることを確認してください。
- 接続するBluetoothデバイスが本製品のプロファイルに対応しているか確認してください。
- Bluetoothデバイスの設定でBluetoothをオフにしてから再度オンする、または登録を削除してから、やり直してください。
- リセット(9ページ「リセットする」を参照)してから、ペアリングをやり直してください。
- 本製品とBluetoothデバイスを近づけてからペアリングしてください。
- Bluetoothデバイスが他の機器とBluetooth接続している場合は解除してから、本製品とペアリングしてください。

ノイズやエコー音が入る

- Bluetoothデバイスとの間に障害物がないか確認してください。
- Bluetoothの通信範囲内(約10m)にあるか確認してください。
- 通信が干渉される可能性のある無線LANのそばで使用している場合は、無線LANをオフにするか、10m以上離れた場所で使用してください。

通話相手に自分の声が聞こえない

- 一部のスマートフォンでは、イヤホンのマイク入力 that 有効になるように手動で設定する必要があります。お使いのスマートフォンの設定を確認してください。

故障かなと思ったら(モバイルバッテリー)

接続機器が充電されない

- ケース(モバイルバッテリー)の電池残量が低下しています。付属の充電ケーブルでケースを充電してください。
- ケーブルがしっかり接続されているかを確認してください。
- 接続機器に適したケーブルを使用しているかを確認してください。ケーブルについては接続機器の使用方法に従ってください。

お手入れ

イヤホン・ケース

- お手入れには、乾いた布か、水に浸した柔らかい布をよく絞りお使いください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤・洗剤を使用しないでください。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤や石けん水に浸した柔らかい布をよく絞って汚れをふき取り、柔らかい布でふき取ってください。
- イヤホンの充電端子部分が汚れると充電できなくなる可能性がありますので、定期的に清掃してください。

イヤークャップ

- イヤホンからキャップを外し、薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよくふいてから取り付けてください。

本製品の防水性能について

イヤホン本体

本製品のイヤホン本体は、防水規格IPX4相当の仕様となっています。いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けません。

- 完全防水ではありませんので、水中では使用しないでください。

充電ケース・充電用ケーブル

本製品に付属する充電ケースおよび充電ケーブル類は防水仕様ではありません。水がかかる恐れがある場所で使用しないでください。

商品仕様

イヤホン・ケース

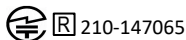
電源	DC5V
Bluetoothバージョン	5.0
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP
対応コーデック	SBC/AAC
通信距離	見通し約10m(Class 2)
再生周波数	20Hz～20kHz
内蔵電池	リチウムポリマー 3.7V ケース:2600mAh, イヤホン(片耳): 55mAh
充電時間	ケース:約3時間、イヤホン:約1.5時間
連続音楽再生時間	約7時間
連続通話時間	約6時間
待機時間 (Bluetooth接続時)	約85時間
防水規格 等級	IPX4
動作環境温度/湿度	5～40°C/20～80%(ただし結露なきこと)
サイズ	ケース: 87 x 52 x 30mm
質量	ケース: 90g、イヤホン: 5.2g x 2
付属品	Micro USBケーブル・イヤークャップ(S/M/L) 取扱説明書(本書)

モバイルバッテリー

容量	3.7V 2600mAh
入力	DC 5V 1A
出力	DC 5V 1A

商品品向上のため、仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本製品は工事設計認証を受けています。



本製品はPSE(電気用品安全法)に適合しています。

